

2019年9月10日

報道関係各位

GMO インターネット株式会社

「PyCon JP 2019」にダイヤモンドスポンサーとして協賛

～IT 技術の発展と IT 人材育成を目指す「IT 技術イベントキャラバン」の一環として～

GMO インターネット株式会社（以下、GMO インターネット）は、2019年9月14日（土）～17日（火）に開催されるプログラミング言語Pythonのカンファレンス「PyCon JP 2019（以下、PyCon）」に、ダイヤモンドスポンサーとして協賛します。

「PyCon」は、Pythonに関するトークセッションやスプリント^(※1)、チュートリアルを通して、初心者から上級者までレベルを問わずユーザー同士の交流を深めながらノウハウや最新情報を共有し、Pythonの普及を目指すイベントです。イベント当日には、GMO インターネットのエバンジェリストによるトークセッションや、サービス検証のレポートを展示したブースを出展します。

GMO インターネットは、この度の「PyCon」への協賛をはじめ、IT 技術に関する様々なイベントへの協賛や情報発信を行う「IT 技術イベントキャラバン」の活動を通じて、IT 技術の発展や IT 人材の育成に貢献することを目指してまいります。

(※1) 特定のプロジェクトの開発者がオフラインで集まり、短時間で素早く進捗を出すことを目的としたミートアップ。



GMO INTERNET

【「PyCon JP 2019」について】

ディープラーニングや機械学習を含む AI 関連産業の発展は、2030年には日本国内の実質 GDP を約 132 兆円押し上げる経済成長効果が見込まれており^(※2)、各企業においても利活用を探る動きが活発になっています。

昨今、こうした背景からプログラミング言語 Python に関心が集まっています。Python は、Web アプリケーション開発や Web サイト構築のためのライブラリの他にも、ディープラーニングを行うための TensorFlow^{テンサーフロー}や Chainer^{チェイナー}など、AI 技術の利活用の際に必要なライブラリにおいて多く採用されています。そのため、AI 技術における主流になるプログラミング言語であると注目されています。また、全米の大学において、初心者プログラミングを教育する教材として最も多くカリキュラムに取り入れられているなど^(※3)、分かりやすくシンプルな文法も注目を集める一つの理由になっています。

「PyCon」は、Python への関心や理解をより深めるだけではなく、初心者から上級者まで Python のユーザーが一堂に会して知識や情報を交換することで、コミュニティの醸成と Python の更なる普及を目指しています。

(※2)総務省『平成 29 年度版情報通信白書』<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h29/html/nc135220.html>

(※3) 総務省『プログラミング人材育成の在り方に関する調査研究』 http://www.soumu.go.jp/main_content/000361430.pdf

■ PyCon JP 2019 概要

イベント名	PyCon JP 2019
日時	2019 年 9 月 14 日 (土) ~17 日 (火)
内容	カンファレンス
	日時 : 2019 年 9 月 16 日 (月・祝)・17 日 (火) 会場 : 大田区産業プラザ PiO (〒144-0035 東京都大田区南蒲田 1-20-20 大田区産業プラザ) ブース出展 : 『ConoHa vs GPU クラウド byGMO 機械学習フレームワークを用いた検証レポート』 <small>クベフロー</small> Kubeflowを用いて ConoHa と GPU クラウド byGMO で機械学習を行い、性能の検証をしました。 セッション : 『GPU クラウド byGMO 上で Kubeflow を動かすには?』 元内 柊也 (GMO インターネット株式会社 システム本部 エバンジェリスト) 複数の機械学習ライブラリを <small>クバネティス</small> Kubernetes上に展開できるツールである Kubeflow を用いて、機械学習基盤としての性能評価や、クラウドネイティブな環境での運用について考察した結果を発表します。 ※本セッションの参加受付は終了しております。
	開発スプリント
	開発スプリントとは、開発テーマを提案する人とそのテーマに興味を持った人が集まってディスカッションする短期集中型のソフトウェア開発イベントです。 日時 : 2019 年 9 月 14 日 (土) 10:00~18:00 会場 : HENNGE 株式会社 (〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 16 番 28 号) ※本セッションの参加受付は終了しております。
	チュートリアル
Python 初心者~中級者向けの下記 3 つのコースを開催します。 コース 1 : <small>ジャンゴ</small> Djangoによる Web アプリケーション開発入門 コース 2 : <small>ラムダ</small> Lambda (Python) を使用したサーバレスのハンズオン コース 3 : TensorFlow/RAPIDS を使用した機械学習ハンズオン 日時 : 2019 年 9 月 15 日 (日) 13:00-19:00 会場 : 大田区産業プラザ PiO (〒144-0035 東京都大田区南蒲田 1-20-20 大田区産業プラザ) ※本セッションの参加受付は終了しております。	
URL	https://pycon.jp/2019/

【IT 技術イベントキャラバン】について】

「IT 技術イベントキャラバン」は、開発者コミュニティへの協力・協賛などを通じた広報活動により、IT 技術の発展を支援する GMO インターネット内の組織「デベロッパーリレーションズチーム」による取り組みです。

本取り組みは、2019 年度に開催される IT 技術に関する各種イベントに協賛し、イベントにおけるブース出展や自社開発者のスピーカー登壇などを通して、GMO インターネットのサービスで使われている最新技術の情報発信や、技術を軸にした開発者同士のコミュニケーションを促すものです。そして、その結果として IT 技術の発展と、需要が増す IT 人材の増加・育成に貢献することを目指しています。

■今後の取り組み

2019 年 12 月 1 日（日）に東京都で開催される「PHP Conference Japan 2019」（URL：<http://phpcon.php.gr.jp/2019/>）へのスペシャルスポンサーとしての協賛をはじめ、今後も開発者コミュニティ・イベントへの協賛・協力、共催などを積極的に行ってまいります。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部
広報担当 石井・長井
TEL：03-5456-2695 E-mail：pr@gmo.jp

【本件に関するお問い合わせ先】

- GMO インターネット株式会社
デベロッパーリレーションズチーム 稲守・加藤
TEL：03-5456-2687 E-mail：devrel@gmo.jp



ありがとうございます
サービス
ご利用 **1000** 万件突破
GMO

GMOインターネットグループは、2019年3月にインターネットインフラサービスのご利用が1000万件を突破しました。インフラサービスは、ドメイン、クラウド・ホスティング、ショッピングカート、セキュリティ(SSL)、ネット決済の各分野で国内シェアNo.1です。
URL ▶ <https://www.gmo.jp/10million/>

【GMO インターネット株式会社】（URL：<https://www.gmo.jp/>）

会 社 名	GMO インターネット株式会社（東証第一部 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■仮想通貨事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2019 GMO Internet, Inc. All Rights Reserved.